

受入団体名： 草津市(草津宿街道交流館)

プロジェクト/団体プログラム名：
南草津と「宿場町・草津」を繋げるプロジェクト

募集人数

10名まで

<活動期間:2024年10月~2024年12月 活動日数: 7日程度>

<活動日or 活動パターン>

週1日程度・定例、月1~2回・不定期 その他

<活動の流れ>

日時	活動内容
10月	オリエンテーション/打ち合わせ
11月初旬	イベント準備
11月17日	みなくさまつり参加(予定)
12月	成果発表(イベント開催など)

<主な活動場所>

草津宿街道交流館
(最寄駅・バス停など:JR草津駅)

<キャンパスからの交通手段>

近江バス 草津中学校前

<活動に必要な費用>

活動場所までの交通費

<参加の姿勢>

何事にも興味をもって取り組むこと。

<コミュニケーションの手段>

電子メール

LINE

電話

その他()

<活動のテーマと主な内容>

南草津と「宿場町・草津」を繋げるために 草津の歴史の魅力をPRする

「宿場町・草津」は、草津市の歴史を語る上で欠かせないポイントであり、そのシンボリックな存在で、江戸時代の姿を残す「史跡草津宿本陣」は市内有数の観光スポットにもなっています。

しかし現在、草津宿本陣は耐震工事のため来年3月までの長期休館中であり、現地で歴史を体感していただける機会が失われてしまっています。またそもそも、電車でひと駅の距離であるにもかかわらず、南草津の若年層の住民や学生で草津宿エリアへ訪れる人は少ないと言われてきました。

そこで今回のプロジェクトでは、歴史資料館「草津宿街道交流館」と共に、南草津と「宿場町・草津」を繋ぎ、より多くの方に草津の歴史の魅力を知っていただくため、主に若年層に向けた効果的なPRを進めていただきます。



休館中の史跡草津宿本陣

具体的にはSNS等による情報発信、イベントの企画・運営などを想定していますが、手段は指定しません。参加者の皆さんの得意分野を生かして活動していただければと考えています。

<活動する現場で学生が求められる背景(理由)>

「若年層」「南草津エリアを拠点とする層」に向けたPRを進めるにあたり、ターゲット層と同じ目線から、効果的な内容・手法を提案・実践していただきたいと考えています。

<学生が期待できる学び>

- ・市職員や地域住民と共に活動することで、様々な角度からまちづくりについて考えることができます。
- ・課題解決のため、自分の得意なことを生かして活動することができます。

<活動紹介>

これまでの参加者のみなさんとは、「草津宿の魅力発信」をテーマに、以下のような活動を行ってきました。

・草津川跡地公園からの「呼び込み」のために —マーケットリサーチとイベント検討— (2021)

草津川跡地公園De愛ひろばを訪れる多くの人にはなぜ草津宿エリアに流入しないのか？アンケートを実施、イベントを考えました。

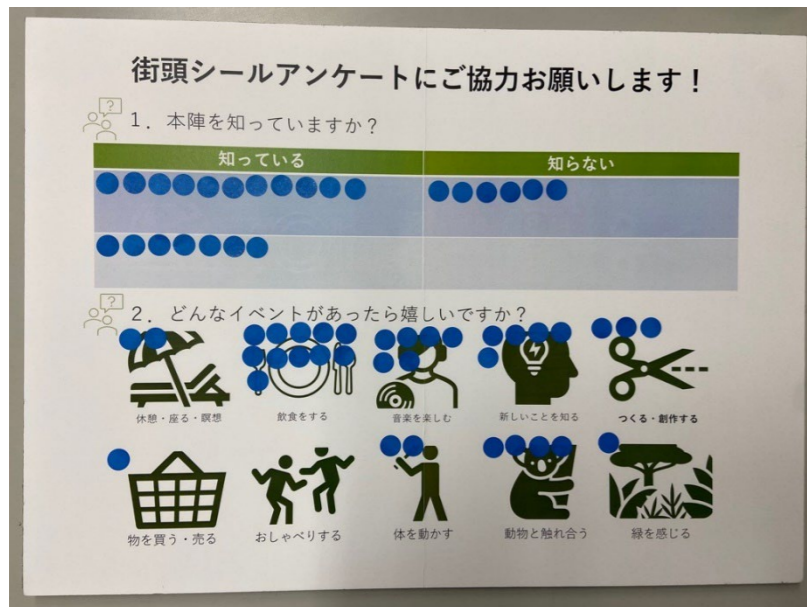
・文化財を「地域の宝」に位置づける —子供向け年末イベント企画・運営— (2022)

草津宿本陣に親しみ、愛着を持ってもらうきっかけを作るため、大掃除で年越し準備を整えるイベントを実施しました。

・本陣周辺の魅力発掘 —草津宿映えスポットMap製作— (2023)

まちあるきを実施して草津宿エリアの隠れた魅力を発見し、3つのおすすめルートを設定したマップを製作しました。

今年度は、「最大のコンテンツである本陣を見学してもらえない」という状況の中で、いかにPRを進めるか、を一緒に考えていただければと思います。



街頭アンケート (2021)

本陣大掃除イベント (2022)



ラジオ番組出演 (2023)